

表10-1 プラントン同定計数結果
印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19. 4. 9	H 19. 4. 9	H 19. 4. 9	H 19. 4. 9
採取時刻		10:50	11:23	11:40	12:10
全水 深 (m)		1.52	1.52	1.50	1.51
採取水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20
採取水 量 (ml)		100	100	100	100
No.	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	+	+
2			Phormidium spp.	(140)	(80)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1820	2660
4	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	DINOPHYCEAE		1900
5	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.		60
6		珪藻	Asterionella formosa	+	140
7			Aulacoseira ambigua	260	1600
8			Aulacoseira distans	6300	2040
9			Aulacoseira granulata		600
10			Aulacoseira italica		500
11			Aulacoseira spp.	740	360
12			Cryptopleura solea		80
13			Nitzschia acicularis	80	60
14			Nitzschia spp.	80	340
15			Skeletonema potamos		40
16			Surirella spp.		2
17			Synedra acus	1640	1480
18			Synedra spp.	180	100
19			Thalassiosiraceae-5	4120	4660
20			Thalassiosiraceae-10	27000	46700
21			Thalassiosiraceae-25	6020	8200
22	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	20	100
23	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii		160
24			Chlamydomonas spp.		180
25			Chlorogonium spp.	20	80
26			Closterium spp.		+
27			Dietrosphaerium spp.		400
28			Eudorina elegans		+
29			Micractinium spp.	1800	1120
30			Monoraphidium spp.	80	120
31			Oocystis sp.		80
32			Pediastrum duplex	+	+
33			Scenedesmus spp.	2440	720
34			Schroederia spp.		20
35			Tetrastrum staurogeniaeforme		80
36			CHLOROPHYCEAE	780	20
37	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	2	
38			Filinia spp.	1	1
39			Keratella spp.	4	1
40			Polysarira spp.	4	1
41	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	1	3
42			CLLIOPHORA	180	240
43	不明プラントン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	11100	19900
44			鞭毛藻	1660	1700
総 数			66472	93385	156129
種類組成		藍藻	140	80	80
		クリプト藻	1820	2660	1900
		渦鞭毛藻	0	0	0
		黄金色藻	0	0	0
		珪藻	46420	66320	127984
		ユーグレナ藻	20	100	60
		緑藻	5120	2380	2800
		その他の植物性動物性	12760	21600	23200
			192	245	105
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100 ~ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を + で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形態から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 奈 橋		上水道取水口下		一本松下		北印旛沼中央			
採取年月日		H 19. 4. 26		H 19. 4. 26		H 19. 4. 26		H 19. 4. 26			
採取時刻		12:18		11:41		11:16		10:24			
全水深 (m)		1.36		1.65		1.70		1.74			
採取水深 (m)		0.20		0.20		0.20		0.20			
採水水量 (ml)		100		100		100		100			
No.	門	綱	出現種名								
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)								
2			Anabaena (螺旋トリコーム)								
3			Aphanizomenon spp.								
4	クリプト植物	クリプト藻	Phormidium spp. (180) (80) (20) (60)								
5			Cryptomonas spp. 360 540 960 360								
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae 20								
7	不等毛植物	黄金色藻	DINOPHYCEAE 40								
8			Dinobryon sp. +								
9	珪藻	珪藻	Mallomonas sp. + 20								
10			Asterionella formosa 60								
11			Aulacoseira ambigua 500 1540 1940 13300								
12			Aulacoseira distans 2260 460 420 2180								
13			Aulacoseira granulata + 160 200 2440								
14			Aulacoseira spp. 680 600								
15			Gyrodinium sp. 1								
16			Navicula sp. 20								
17			Nitzschia acicularis 20 20								
18			Nitzschia spp. 40 60 20 20								
19			Skeletonema rotamos 700 360 100								
20			Surirella spp. 1 2								
21			Synedra acus 160 280 280 360								
22			Synedra spp. 60 80 20								
23			Thalassiosiraceae-5 3220 + 1430 +								
24			Thalassiosiraceae-10 5120 6820 19500 940								
25			Thalassiosiraceae-25 1940 1700 1820 1140								
26			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Phacus sp. 20						
27			緑色植物	緑藻	Chodatella sp. 20						
28					Closterium sp. +						
29	Diacantus heliophorus 20										
30	Dictyosphaerium sp. +										
31	Micractinium spp. 640 160 400										
32	Monoraphidium spp. 140 100 20 40										
33	Pandorina morum +										
34	Pediastrum boranum +										
35	Pediastrum duplex +										
36	Scenedesmus spp. 2760 80 1120										
37	Staurastrum sp. +										
38	Tetrastrum heterocanthum 80 80										
39	Tetrastrum staurogeniaeforme 80 80										
40	CHLOROPHYCEAE 260 2200 20										
41	節足動物	甲殻			Bosminidae 1						
42	輪形動物	輪虫			Brachionus sp. 1						
43					Filinia sp. 3						
44			Keratella spp. 6 2 3 4								
45	織毛虫	多環口	Polyarthra spp. 1 4 1								
46			Tintinnidium spp. 7 2 11								
47	不明プラクトン	CHLOROPHYCEAE	100 20 100 100								
48			微小鞭毛藻 (5 μm以下) 4660 4660 6630 6450								
49			鞭毛藻 1020 840 940 380								
種類組成			総数								
			25034 20843 34934 29009								
			藍藻 180 80 20 60								
			クリプト藻 360 540 960 360								
			渦鞭毛藻 60 0 20 0								
			黄金色藻 0 20 0 0								
			珪藻 14740 12061 25751 20422								
			ユーグレナ藻 0 0 0 20								
			緑藻 3900 2620 500 1200								
			その他の植物性 5680 5500 7570 6830								
			動物性 114 22 113 117								
検査条件			固定条件 定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理								
			分離条件 定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。								
			検鏡条件 定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。								
			検鏡者所属氏名 (財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久								
備 考											
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特微的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結計の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 											

印旛沼

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央		
採取年 月 日		H 19. 5. 16	H 19. 5. 16	H 19. 5. 16	H 19. 5. 16		
採取時 刻		10:51	10:23	10:02	9:32		
全 水 深 (m)		1.71	1.67	1.67	1.70		
採 取 水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20		
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100		
No.	門	出 現 種 名					
1	藍色植物	藍 藻	Anabaena (螺旋トリコーム)		+		
2			Anabaena (螺旋トリコーム)		+		
3			Aphanizomenon spp.	+	+	(20)	
4			Microcystis aeruginosa		+	760	
5			Microcystis viridis			+	
6			Microcystis wesenbergii		+		
7			Oscillatoria sp.		+		
8				Phormidium spp.	(60)	(40)	
9	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	440	960	800	820
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae		20		
11	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.		20		40
12		珪 藻	Asterionella formosa	80			+
13			Attheya zachariasii		20		
14			Aulacoseira ambigua	2340	11500	11700	8900
15			Aulacoseira distans	1380	420	100	
16			Aulacoseira granulata	1680	13300	8160	+
17			Aulacoseira italica	260			
18			Aulacoseira spp.	860	420		
19			Navicula sp.		+		
20			Nitzschia acicularis	80	20		
21			Nitzschia spp.	120	200		
22			Skeletonema potamos	460	80		
23			Surirella sp.			1	
24			Synedra acus	3480	940	120	
25			Synedra spp.	40	60		
26			Thalassiosiraceae-5	+	896	1790	+
27			Thalassiosiraceae-10	8600	2420	1260	220
28			Thalassiosiraceae-25	4600	4240	2960	280
29	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas sp.	20			
30	緑色植物	緑 藻	Chodatella sp.		20		
31			Closterium spp.	+	+		
32			Coelastrum spp.	160	160	320	640
33			Dictyosphaerium sp.		+		
34			Micractinium spp.	+	80		
35			Monoraphidium spp.	100			
36			Pandorina morum	160			
37			Pediastrum asymmetricum				+
38			Pediastrum borvianum		320	480	+
39			Pediastrum duplex	+	320	+	320
40			Scenedesmus spp.	2400	720	1800	960
41			Staurastrum sp.				+
42			Tetrastrum heterocanthum			80	
43			Tetrastrum staurigeniaeforme		160		
44				CHLOROPHYCEAE	40	20	640
45	節足動物	甲 殻	Bosminidae			2	
46	輪形動物	輪 虫	Brachionus spp.	3			
47			Keratella spp.		3	1	
48			Polysartha spp.	2	7	6	
49			Testudinella patina	+			
50			Trichocercidae	2	1	1	
51	繊毛虫	多 鞭 口	Tintinnidium spp.	7	9	11	
52		一	CLIOPHORA			+	
53	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	7880	5910	10700	7700
54			鞭毛藻	560	740	560	360

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年 月 日		H 19. 5. 16	H 19. 5. 16	H 19. 5. 16	H 19. 5. 16
種 類 組 成		数			
		35814	44046	41491	21043
		60	40	0	780
		440	960	800	820
		0	20	0	0
		0	20	0	40
		23980	34516	26091	9400
		20	0	0	0
		2860	1800	3320	1940
		8440	6650	11260	8060
		14	40	20	3
検 査 条 件		固定条件			
		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
		分離条件			
		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。			
		検鏡条件			
		定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検鏡者所属氏名			
		(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数した結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日		H 19. 5.24	H 19. 5.24	H 19. 5.24	H 19. 5.24				
採取時刻		9:35	10:10	10:47	11:26				
全水深 (m)		1.68	1.68	1.69	1.70				
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20				
採水量 (ml)		100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)		+				
2			Anabaena (螺旋トリコーム)		+				
3			Aphanizomenon spp.		(20)				
4			Microcystis aeruginosa		+				
5			Microcystis wesenbergii	+	+				
6			Oscillatoria sp.		+				
7	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	360	320	320	560		
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae		60				
9	不等毛植物	珪藻	Aulacoseira ambigua	1120	13000	10600	18000		
10			Aulacoseira distans	900	400	+			
11			Aulacoseira granulata	3660	6820	1100	+		
12			Gyrosigma sp.		+				
13			Skeletonema potamos	120	40				
14			Surirella sp.		+				
15			Synedra acus	+	40				
16			Synedra spp.	20	40				
17			Thalassiosiraceae-5	1970	+	+	+		
18			Thalassiosiraceae-10	1740	1200	280	20		
19			Thalassiosiraceae-25	8860	8230	2640	320		
20			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.				
21					Trachelomonas sp.	20			
22			緑色植物	緑藻	Chodatella spp.	20	20		
23					Closterium sp.		+		
24					Coelastrum spp.	+		320	+
25					Eudorina sp.		+		
26	Golenkinia radiata						20		
27	Micractinium sp.	320							
28	Monoraphidium sp.				20				
29	Pediastrum horvathii	+				+			
30	Pediastrum duplex	+				+	320		
31	Pediastrum simplex				+	+			
32	Pediastrum tetras						+		
33	Scenedesmus spp.	2280			1400	1160	560		
34	Staurastrum spp.	+					+		
35	Tetrastrum staurogeniaeforme				80				
36					CHLOROPHYCEAE	20		60	
37	節足動物	甲殻			Bosminidae			4	
38					CRUSTACEA			1	
39	輪形動物	輪虫			Brachionus sp.	1			
40					Polyarthra spp.	3	2	2	
41			Trichoercidae	1		1			
42	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	3	19	2			
43			Tintinnopsis spp.			2			
44			CHLOROPHYCEAE	20	40	40			
45	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	9850	8780	8420	11600		
46			鞭毛藻	540	340	220	400		
総数			31828	40851	25146	31867			
種類組成			藍藻	0	0	20	0		
			クリプト藻	360	320	320	560		
			渦鞭毛藻	0	60	0	0		
			珪藻	0	0	0	0		
			ユーグレナ藻	18390	29770	14620	18340		
			緑藻	20	0	0	0		
			その他の植物性動物	2640	1520	1500	940		
				10390	9120	8640	12000		
				28	61	46	27		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理					
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。					
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、明立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
			検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久					
備考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数盤の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の径面直径 (3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		H 19. 6. 5	H 19. 6. 5	H 19. 6. 5	H 19. 6. 5			
採取時刻		11:51	11:14	10:53	9:47			
全水深 (m)		1.72	1.82	1.81	1.85			
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20			
採水量 (ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (直線トリコーム)		+			
2			Anabaena (螺旋トリコーム)		+			
3			Aphanizomenon spp.	+	+			
4			Microcystis aeruginosa	+	9340			
5			Microcystis wesenbergii	+				
6	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1980	740	580	420	
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae	40				
8	不等毛植物	珪藻	Aulacoseira ambigua	1000	980	2380	4720	
9			Aulacoseira distans	2820	760	320	160	
10			Aulacoseira granulata		240	+		
11			Nitzschia sp.	20				
12			Skeletonema potamos		80	40	40	
13			Thalassiosiraceae-5	6810	3580	+	+	
14			Thalassiosiraceae-10	220	620	200	180	
15			Thalassiosiraceae-25	20	80	20	40	
16			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	20	
17					Strombomonas spp.		20	20
18	Trachelomonas sp.	20						
19	緑色植物	緑藻	Coccolastrium spp.	+	160	480	640	
20			Didymosenes anomala		80			
21			Endorina spp.	+	+	+	+	
22			Micractinium spp.			+	+	
23			Monoraphidium spp.			40	40	
24			Oocystis sp.				80	
25			Pandorina morum	+	+			
26			Pediastrum boryanum	+				
27			Pediastrum duplex				+	
28			Pediastrum simplex			+	+	
29			Scenedesmus spp.	40	360	320	440	
30			Staurastrum spp.			+	+	
31			Tetraedron spp.		60		+	
32			Tetrastrum staurigeniaeforme		240	160		
33		CHLOROPHYCEAE	100	40	80	140		
34	輪形動物	輪虫	Polvarthra spp.	7	1	1		
35			Trichoecercidae	+	2	1		
36	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.		3	5		
37			Tintinnopsis spp.		1	1		
38			CHLOROPHYCEAE	20	40	20		
39	不明プレパラート		微小織毛藻 (5 μm以下)	5550	4840	4480	6810	
40			鞭毛藻	820	900	440	320	
総計			19467	13827	9580	23998		
種類組成			藍藻	0	0	9340		
			クリプト藻	1980	740	580		
			渦鞭毛藻	40	0	0		
			黄銅色藻	0	0	0		
			珪藻	10890	6340	2960		
			ユーグレナ藻	20	20	20		
			緑藻	140	940	1080		
			その他の植物性動物	6370	5740	4920		
				27	47	20		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理				
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。				
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。				
			検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久				
備 考								
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ: 5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 								

印旛沼

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央			
採取年月日		H 19. 6. 18	H 19. 6. 18	H 19. 6. 18	H 19. 6. 18			
採取時刻		11:11	10:46	10:29	9:47			
全水深 (m)		1.66	1.73	1.71	1.75			
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20			
採水量 (ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (藍線トリコーム)			+		
2			Anabaena (螺旋トリコーム)			+		
3			Aphanizomenon spp.			(80) (100) +		
4			Chroococcus sp.			200		
5			Merismopedia spp.			(20) +		
6			Microcystis aeruginosa			+ 6060 + 21200		
7			Microcystis wesenbergii			+ 4560 + 10900		
8			Oscillatoria spp.			+		
9			CYANOPHYCEAE (コウニール)			(20) + +		
10	クリプト植物	クリプト藻	420	1120	300 240			
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratum hirundinella			1		
12		Peridiniaceae	20					
13	不等毛植物	珪藻	Mallomonas spp.			20 20		
14			Asterionella formosa			+ 80		
15			Attheya zachariasii			180 60 40 40		
16			Aulacoseira ambigua			4280 13500 14700 12500		
17			Aulacoseira distans			35600 8940 460 300		
18			Aulacoseira granulata			420 4780 7780 3060		
19			Aulacoseira sp.			960		
20			Nitzschia acicularis			40		
21			Nitzschia sp.			760 140 20		
22			Rhizosolenia longiseta			20		
23			Skeletonema potamos			940 80 40		
24			Synedra acus			20		
25			Synedra sp.			40		
26			Thalassiosiraceae-5			3220 + + +		
27			Thalassiosiraceae-10			6270 660 100 180		
28			Thalassiosiraceae-25			1340 2100 1460 980		
29			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.			80 40 120
30					Phacus spp.			20 60 20 20
31			緑色植物	緑藻	Strombomonas sp.			20
32					Ankistrodesmus falcatus			80
33	Chodatella sp.				20			
34	Closterium spp.				+ + +			
35	Coelastrum spp.				160 +			
36	Crucigenia crucifera				320			
37	Dictyosphaerium spp.				960 960			
38	Ditymogenes anomala				80			
39	Elaeotrix sp.				40			
40	Eudorina uniccoca				+ +			
41	Eudorina spp.				320 2880 640 +			
42	Golenkinia radiata				60 40			
43	Micractinium spp.				880 1920 6880 2400			
44	Monoraphidium spp.				20 20 20 40			
45	Oocystis spp.				80 80			
46	Pandorina morum				480 320			
47	Pediastrum duplex				1280 640 +			
48	Pediastrum simplex				+ + +			
49	Pleodorium sp.				+ +			
50	Polyedriopsis spinulosa				20			
51	Scenedesmus spp.				2080 800 440 600			
52	Schroederia spp.				60 20			
53	Tetraedron spp.				40 20 20			
54	Tetrastrum staurogeniaeforme				80			
55	Trebubaria sp.				20 20			
56	CHLOROPHYCEAE				340 420 140 500			
57	節足動物	甲殻			Bosminidae			1
58	輪形動物	輪虫	CRUSTACEA			3		
59			Filinia spp.			1 +		
60			Keratella sp.			1		
61			Polyarthra spp.			1 3 3 1		
62	繊毛虫	多膜口	Trichoecercidae			7 1 1		
63			Tintinnidium spp.			8 34 10 13		
64			Tintinnopsis spp.			1 1 1 4		
65	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	CHLOROPHYCEAE			20 20		
66			LOBOSIA			2 4		
67	不明プランクトン	鞭毛藻	微小鞭毛藻 (5 μm以下)			8960 10000 10200 11300		
68			鞭毛藻			1080 1100 180 580		

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19. 6. 18	H 19. 6. 18	H 19. 6. 18	H 19. 6. 18
総数		71101	62066	43700	65728
種類組成	藍藻	20	10720	100	32300
	クリプト藻	420	1120	300	240
	渦鞭毛藻	20	0	1	1
	珪藻	0	0	20	20
	ユーグレナ藻	54090	30340	24560	17100
	緑藻	100	60	40	160
	その他の植物性動物	6380	8600	8260	3980
	その他	10040	11100	10380	11880
検査条件	固定条件	定量試料: グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料: 無処理			
	分離条件	定量試料: 採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料: 採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料: 専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料: プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
備考	検鏡者所属氏名 (財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久				
<p>・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。</p> <p>・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。</p> <p>・細胞数の計数が困難である種については、群体で計数してその結果に () を付した。</p> <p>・定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。</p> <p>・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。</p> <p>・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。</p> <p>・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。</p> <p>・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ: 5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。</p> <p>・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。</p>					

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19. 7. 10	H 19. 7. 10	H 19. 7. 10	H 19. 7. 10
採取時刻		11:03	10:37	10:19	9:41
全水 深 (m)		1.65	1.59	1.59	1.65
採取水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100
No	門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	(20)	(20)
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	(20)	(160)
3			Aphanizomenon spp.	(20)	(60)
4			Aphanocapsa spp.		(20)
5			Arthrospira maxima	+	
6			Chroococcus spp.		160
7			Lyngbya contorta		(20)
8			Microcystis aeruginosa	49100	22700
9			Microcystis wesenbergii	600	1920
10			Myxococina spp.		+
11			Oscillatoria spp.	+	(60)
12			Phormidium spp.	(400)	(20)
13			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(40)	(120)
14	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	820	220
15	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	1	1
16			Peridiniaceae		40
17			DINOPHYCEAE		40
18	不等毛植物	珪藻	Mallomonas spp.	20	60
19			Attheya zachariasii	40	400
20			Aulacoseira ambigua	2920	12900
21			Aulacoseira distans	600	1660
22			Aulacoseira granulata	5300	1440
23			Nitzschia acicularis		20
24			Nitzschia sp.	280	20
25			Rhizosolenia longiseta	20	40
26			Skeletonema potamos	40	120
27			Synedra acus	20	20
28			Synedra spp.	20	20
29			Thalassiosiraceae-5	1070	1070
30			Thalassiosiraceae-10	60	200
31			Thalassiosiraceae-25	200	520
32	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	20
33			Phacus spp.		120
34	緑色植物	緑藻	Trachelomonas spp.	20	40
35			Actinastrum hantzschii	+	+
36			Closterium spp.	1	+
37			Crucigenia crucifera	80	
38			Dichotomoecoccus sp.		240
39			Eudorina elegans		+
40			Eudorina spp.	2240	320
41			Golenkinia radiata		40
42			Micractinium spp.	640	560
43			Monoraphidium spp.	60	80
44			Mougeotia ornata		+
45			Pandorina morum	+	
46			Pediastrum duplex	320	960
47			Pediastrum simplex	640	+
48			Pediastrum tetras	+	+
49			Scenedesmus spp.	400	560
50			Schroederia spp.		40
51			Tetraedron sp.		20
52			Tetrastron staurogeniaeforme		80
53	Treubaria sp.		40		
54	CHLOROPHYCEAE	160	280		
55	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		1
56			Filinia spp.	2	
57			Keratella spp.		1
58			Polysargus sp.		1
59			Testudinella patina		6
60			Trichocercidae	1	1
61	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2	4
62			Tintinnopsis spp.		2
63	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	CHLTIOPHORA	40	20
64			LOBOSEA	1	2
65	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	5910	10900
66			鞭毛藻	920	640

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19. 7. 10	H 19. 7. 10	H 19. 7. 10	H 19. 7. 10
総 数		73048	57581	37404	33824
種 類 組 成	藍藻	50200	25220	8600	3100
	クリプト藻	820	220	540	220
	渦鞭毛藻	1	40	41	0
	珪藻	20	0	60	20
	ユーグレナ藻	10570	18370	14750	17820
	緑藻	20	0	180	100
	その他の植物性動物性	4541	2160	2940	1860
		6830	11540	10280	10630
		46	31	13	74
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。			
	検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100× 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
備 考	検 鏡 者 所 属 氏 名 (財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久				
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日		H 19. 7. 19	H 19. 7. 19	H 19. 7. 19	H 19. 7. 19	
採取時刻		9:30	9:57	10:20	10:59	
全水深 (m)		1.80	1.71	1.70	1.78	
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20	
採水量 (ml)		100	100	100	100	
No.	門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (藻線トリコーム)		+	
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	(40)	+	
3			Aphanizomenon spp.	+	+	
4			Aphanocapsa spp.	(40)	(20)	(20)
5			Lyngbya contorta			(20)
6			Merismopedia sp.	+		
7			Microcystis aeruginosa	700	6000	1200
8			Microcystis wesenbergii		+	+
9			Oscillatoria spp.	+	+	+
10			Phormidium spp.	+	+	(120)
11			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	+	(80)	(40)
12	クリプト植物	クリプト藻	900	240	120	
13	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻			20	
14		Peridiniaceae			20	
15	不等毛植物	黄金色藻	20	20		
16		DINOPHYCEAE	20	20		
17		Mallomonas spp.	20	20		
18		理藻	40	20	80	
19		Attheva zachariasii	380	1960	3840	
20		Aulacoseira ambigua	620	400	1260	
21		Aulacoseira distans	560	2200	1160	
22		Aulacoseira granulata	140	60	120	
23		Nitzschia spp.	260	280	460	
24		Skeletonema potamos	+	+	+	
25		Synedra acus	60	20	20	
26		Synedra spp.	3220		896	
27		Thalassiosiraceae-5	880	580	340	
28		Thalassiosiraceae-10	160	440	460	
29		Thalassiosiraceae-25			40	
30	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻			20	
31		Euglena spp.	20		60	
32		Phacus spp.		40	20	
33		Strombomonas sp.			20	
34		Trachelomonas spp.			20	
35	緑色植物	緑藻	+	160	+	
36		Actinastrum hantzschii	+	+	+	
37		Closterium spp.	640		160	
38		Coelastrum spp.	240			
39		Crucigenia tetrapedia	20			
40		Diacantos belenophorus		480		
41		Dictyosphaerium sp.		+	+	
42		Eudorina elegans		+	960	
43		Eudorina spp.	480		80	
44		Microactinium spp.	200	20	140	
45		Monoraphidium spp.			+	
46		Mougeotia ornata	320			
47		Pandorina morum	+		+	
48		Pediastrum duplex		+	+	
49		Pediastrum simplex	400	360	160	
50		Scenedesmus spp.		20	320	
51		Schroederia sp.	20			
52		Tetradon spp.	160			
53		Tetrastrum punctatum			160	
54		Tetrastrum staurigeniaeforme	260	820	20	
55		CHLOROPHYCEAE			20	
56	節足動物	甲殻			1	
57		CRUSTACEA			2	
58	輪形動物	輪虫	2	+	2	
59		Trichoercidae	12	3	4	
60	織毛虫	多膜口	1		1	
61		Tintinnidium spp.	60		40	
62		Tintinnopsis spp.	8960	5180	6810	
63	不明	プランクトン	1280	380	400	
64		微小藻名藻 (5 μm以下)			9130	
65		鞭毛藻			640	

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19. 7. 19	H 19. 7. 19	H 19. 7. 19	H 19. 7. 19
総数		21115	19853	16778	47209
種類組成	藍藻	780	6100	1200	23900
	クリプト藻	900	240	120	280
	渦鞭毛藻	20	20	0	20
	黄金色藻	20	20	0	0
	理藻	6320	5960	7740	11316
	ユーグレナ藻	20	40	20	120
	緑藻	2740	1860	480	1780
	その他の植物性動物性	10240	5570	7210	9770
検査条件	固定条件	定量試料：グタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻類 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻類 Aphanizomenon 属と藍藻類 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻類 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものはすべて M. aeruginosa とした。 珪藻類 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻類 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央			
採取年 月 日		H 19. 8. 14	H 19. 8. 14	H 19. 8. 14	H 19. 8. 14			
採取時 刻		9:54	10:09	10:29	11:04			
全 水 深 (m)		1.41	1.70	1.69	1.78			
採 取 水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20			
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100			
No.	門 類	出 現 種 名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)					
2		Anabaena (螺旋トリコーム)	(20)	(340)	(2040)	(2000)		
3		Anabaena (不規則トリコーム)	+	(600)	(2340)	(2400)		
4		Aphanizomenon spp.	+	(100)	(120)	(20)		
5		Aphanocapsa spp.		(20)	(40)	(40)		
6		Lyngbya contorta		(40)	+	(20)		
7		Lyngbya spp.		(100)	(200)	(380)		
8		Merismopedia spp.		(20)		(20)		
9		Microcystis aeruginosa	63100	37400	24600	18900		
10		Microcystis viridis		+				
11		Microcystis wesenbergii	4960	4320	4020	4480		
12		Oscillatoria spp.	+	(80)	(40)	(60)		
13		Phormidium mucicola	(540)	(100)	(200)			
14		Phormidium spp.		(320)	(520)	(880)		
15		CYANOPHYCEAE (トリコーム)				(80)		
16		CYANOPHYCEAE (コロニー)				(80)		
17	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	80	60	80	80	
18	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae		20	20		
19	不等毛植物	珪藻	Athya zachariasii					
20			Aulacoseira ambigua	360	1800	1760	2400	
21			Aulacoseira distans			40		
22			Aulacoseira granulata	2280	12400	10600	14400	
23			Nitzschia spp.			80	120	
24			Suirella sp.				+	
25			Synedra acus				20	
26			Synedra spp.			+	20	80
27			Thalassiosiraceae-5			+		
28			Thalassiosiraceae-10		20	60	20	60
29	Thalassiosiraceae-25	120	120	160	220			
30	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	20		60	40	
31	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii				+	
32			Chodatella chodatii		20			
33			Closterium spp.		2	+		
34			Coelastrum sp.		+			
35			Dictyosphaerium sp.		640			
36			Eudorina spp.	+	+	320	640	
37			Micractinium spp.	1600	160		720	
38			Monoraphidium spp.	120	+	40	100	
39			Mougeotia ornata		+	1140	1180	
40			Oocystis sp.		80			
41			Pediastrum asymmetricum				160	
42			Pediastrum duplex	+	+		+	
43			Pediastrum simplex	+	+	+	+	
44			Pediastrum tetras	+				
45			Planktosphaeria gelatinosa	320				
46			Scenedesmus spp.	+	200	80	80	
47			Schroederia spp.	260		20	20	
48			Staurastrum sp.	+				
49			Tetraedron spp.		+		40	
50			Treubaria sp.			20		
51			CHLOROPHYCEAE		260	1020	1020	
52	節足動物	甲殻	Bosminidae			1		
53	輪形動物	輪虫	CRUSTACEA				3	
54			Polyarthra spp.	1		1	2	
55			Trichocercidae	2	5	2	2	
56	織毛虫	多膜口	EUROTATOREA				1	
57			Tintinnidium spp.		4	1	3	
58			Tintinnopsis spp.		3			
59			CHLTIOPHORA		60	40	40	
60	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA				1	
61	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)		1070	2870	4660	2150	
62		鞭毛藻		180	340	280	280	

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年 月 日		H 19. 8. 14	H 19. 8. 14	H 19. 8. 14	H 19. 8. 14
種類組成	総数	75695	61942	54585	53222
	藍藻	68620	43440	34120	29360
	クリプト藻	80	60	80	80
	渦鞭毛藻	0	20	20	0
	黄金色藻	0	0	0	0
	珪藻	2780	14400	12680	17300
	ユーグレナ藻	20	0	60	40
	緑藻	2942	740	2640	3960
	その他の植物性動物性	1250	3210	4940	2430
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100 ~ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiodopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形状から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm、1.0 μm、2.5 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

印旛沼

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央				
採取年月日		H 19. 8. 20	H 19. 8. 20	H 19. 8. 20	H 19. 8. 20				
採取時刻		11:10	10:50	10:33	9:52				
全水 深 (m)		1.67	1.60	1.59	1.63				
採取水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20				
採 水 量 (ml)		100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+	(920)	(1500)	(860)		
2			Anabaena (螺旋トリコーム)		(2920)	(3660)	(2720)		
3			Anabaena (不規則トリコーム)			+			
4			Aphanizomenon spp.	(20)		(60)	(20)		
5			Lyngbya contorta			(80)	(60)		
6			Lyngbya spp.		(20)	(300)	(120)		
7			Merismopedia spp.		(20)	+	(20)		
8			Microcystis aeruginosa	208000	113000	83300	37300		
9			Microcystis viridis				1000		
10			Microcystis wesenbergii	49100	20400	6220	280		
11			Oscillatoria spp.	(180)	(380)	(300)	(220)		
12			Phormidium mucicola	(2220)	(180)	(220)	(220)		
13			Phormidium spp.	(200)	(240)	(700)	(680)		
14			CYANOPHYCEAE (トリコーム)				(40)	(40)	
15			CYANOPHYCEAE (コロニー)			(180)	(220)		
16	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	300	220	40	660		
17	不等毛植物	珪藻	Attheya zachariasii		20				
18			Aulacoseira ambigua	440	1280	1080	720		
19			Aulacoseira distans				80		
20			Aulacoseira granulata	+	5740	5660	1720		
21			Nitzschia acicularis			20	40		
22			Nitzschia spp.	40	60	20	1420		
23			Skeletonema potamos				1520		
24			Suirella spp.			1	1		
25			Synedra acus	+	40	20			
26			Synedra spp.		40	20			
27			Thalassiosiraceae-5				+		
28			Thalassiosiraceae-10	80	20	20	1970		
29			Thalassiosiraceae-25		180	160	320		
30			緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii			+	
31					Closterium sp.				+
32					Coelastrum spp.	320		160	160
33					Dichotomoecus sp.				780
34					Elakatothrix sp.	40			
35					Eudorina sp.		1760		
36					Golenkinia radiata	80			
37					Lambertia judayi	20			
38					Micractinium sp.				160
39					Monoraphidium spp.	60	60	60	120
40					Mougeotia ornata		+	920	200
41					Pediastrum asymmetricum			+	
42					Pediastrum duplex	+		160	
43					Pediastrum simplex	160	+	320	160
44	Scenedesmus spp.	440			80	240	920		
45	Schroederia spp.	60			20	20	80		
46	Tetraedron spp.	+					40		
47	Treubaria sp.		20						
48	CHLOROPHYCEAE		2	160	1020				
49	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		2				
50			Filinia spp.	2	1				
51			Keratella sp.			1			
52			Polyarthra spp.	1	1	9			
53			Trichoecercidae		2				
54			EUROTATOREA		1	80			
55			CHLITOPHORA	40	80	40			
56	不明フランクトン		2330	3220	3580	4120			
57			460	360	340	1080			

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19. 8. 20	H 19. 8. 20	H 19. 8. 20	H 19. 8. 20
総 数		264593	151327	109601	61166
種類組成	藍藻	259720	138080	96560	43860
	クリプト藻	300	220	40	660
	渦鞭毛藻	0	0	0	0
	珪藻	0	0	0	0
	緑藻	560	7380	7001	7791
	ユーグレナ藻	0	0	0	0
	緑藻	1180	1980	2040	3640
	その他の植物性動物性	2790	3580	3920	5200
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。			
	検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
	検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単線細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連絡針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

印旛沼

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央		
採取年月日		H 19. 9. 3	H 19. 9. 3	H 19. 9. 3	H 19. 9. 3		
採取時刻		12:50	12:20	12:00	11:24		
全水 深 (m)		1.76	1.48	1.48	1.56		
採取水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20		
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100		
No.	門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+	(580)	(680)	(1700)
2			Anabaena (螺旋トリコーム)		(460)	(380)	(1500)
3			Anabaena (不規則トリコーム)		+		+
4			Aphanizomenon spp.	(20)	(20)	(60)	(980)
5			Aphanocapsa spp.		(40)		
6			Chroococcus sp.			40	
7			Lyngbya contorta		(20)		(40)
8			Lyngbya spp.		(40)		(40)
9			Microcystis spp.		(40)		(40)
10			Microcystis aeruginosa	106000	234000	77500	130000
11			Microcystis viridis		+		+
12			Microcystis wesenbergii	+	240	2020	7940
13			Oscillatoria spp.	+	(20)	(300)	(400)
14			Phormidium mucicola	(300)	(420)	(200)	(80)
15			Phormidium spp.	(40)	(200)	(320)	(540)
16			CYANOPHYCEAE (トリコーム)			(20)	(20)
17			CYANOPHYCEAE (コロニー)		(80)	(440)	(480)
18	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	240	180	40	560
19	滴鞭毛植物	滴鞭毛藻	Ceratium hirundinella		2		
20	不等毛植物	珪藻	DINOPHYCEAE		20		
21			Aulacoseira ambigua	3740	4420	3160	620
22			Aulacoseira distans	280	120	40	
23			Aulacoseira granulata	1060	1680	1840	1020
24			Aulacoseira sp.	240			
25			Navicula sp.				+
26			Nitzschia acicularis	20			40
27			Nitzschia spp.	460	40	60	200
28			Rhizosolenia longiseta		20		
29			Skeletonema potamos	40			
30			Sarirella spp.				6
31			Synedra acus	40			60
32			Synedra spp.	20			40
33			Thalassiosiraceae-5		+	+	
34			Thalassiosiraceae-10	100	80	20	20
35	Thalassiosiraceae-25	100	120	300	220		
36	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	40	+	
37			Phacus sp.			20	
38	緑色植物	緑藻	Trachelomonas sp.			20	160
39			Ankistrodesmus gracilis				
40			Chlorogonium sp.	20	2		
41			Chodatella sp.	20			
42			Closterium spp.		+	+	+
43			Coelastrum spp.	160		320	
44			Eudorina sp.		320		
45			Golenkinia radiata			40	
46			Micractinium spp.	200		160	560
47			Monoraphidium spp.	100	60	20	40
48			Mougeotia ornata		+	+	+
49			Oocystis sp.			80	
50			Pediastrum duplex	+	+	+	+
51			Pediastrum simplex	320		+	+
52			Scenedesmus spp.	400	160	440	720
53			Schroederia spp.	20	20		
54			Staurastrum sp.				+
55			Tetraedron sp.				20
56			Treubaria sp.	20			
57			節足動物	甲殻	CHLOROPHYCEAE	80	140
58			Bosmina dae			1	
59	輪形動物	輪虫	CRUSTACEA	1	1		
60			Trichocercidae	1		1	
61	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2	3	2	3
62			Tintinnopsis spp.				3
63	不明プランクトン		CHLOROPHYCEAE	20	80	80	40
64			微小鞭毛藻 (5 μm以下)	3040	8420	6090	5730
65			鞭毛藻	480	560	340	640

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19. 9. 3	H 19. 9. 3	H 19. 9. 3	H 19. 9. 3
総 数		117584	252606	95673	155023
種 類 組 成		106360	236160	82080	143760
藍藻					
クリプト藻		240	180	40	560
滴鞭毛藻		0	22	0	0
黄金色藻		0	0	0	0
珪藻		6100	6480	5420	2226
ユーグレナ藻		0	0	60	20
緑藻		1340	700	1560	2040
その他の植物性動物		3520	8980	6430	6370
動物性		24	84	83	47
検査条件		固定条件			
		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%)			
		定性試料：無処理			
		分離条件			
		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。			
		定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。			
		検鏡条件			
		定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100 ~ 400倍) で検鏡した。			
		定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検鏡者所属氏名			
		(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群集数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 宗 橋		上水道取水口下		一 本 松 下		北印旛沼中央	
採取年月日		H 19. 9. 18		H 19. 9. 18		H 19. 9. 18		H 19. 9. 18	
採取時刻		11:08		10:45		10:30		9:51	
全水 深 (m)		1.81		1.68		1.69		1.71	
採取水 深 (m)		0.20		0.20		0.20		0.20	
採 水 量 (ml)		100		100		100		100	
No	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	(40)	(60)	(400)	(320)		
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	(20)	+	(40)	(120)		
3			Anabaena (不規則トリコーム)				+		
4			Aphanizomenon spp.	(40)	+	(20)	(160)		
5			Aphanocapsa sp.			(20)			
6			Chroococcus sp.			160			
7			Lyngbya spp.	(80)					(20)
8			Merismopedia spp.			+			(100)
9			Microcystis aeruginosa	20000	18300	25000	38300		
10			Microcystis wesenbergii	+	360	2340			
11			Myxosarcina spp.			+			(60)
12			Oscillatoria spp.	+	(20)	(40)	(160)		
13			Phormidium mucicola	(60)			(60)		
14			Phormidium spp.	(1200)	(420)	(760)	(2200)		
15			Raphidiopsis curvata				+		
16			CYANOPHYCEAE (トリコーム)			(20)	(60)	(220)	
17			CYANOPHYCEAE (コロニー)				(20)	(80)	
18	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	420	140	460	260		
19	滴鞭毛植物	滴鞭毛藻	Ceratium hirundinella		1				
20			Peridiniaceae	+			20		
21			DNOPHYCEAE				40		
22	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	20		20			
23		ラフィド藻	RAPHIDOPHYCEAE	+					
24		珪藻	Attheya zachariasii	80	60	100	80		
25			Aulacoseira ambigua	5240	10200	17900	5700		
26			Aulacoseira distans	600	520	460	160		
27			Aulacoseira granulata	1040	2000	2200	2800		
28			Navicula spp.	+	20				
29			Nitzschia acicularis	20		20	360		
30			Nitzschia spp.	660	440	320	1420		
31			Skeletonema potamos	200	40	40	200		
32			Suriella spp.	+	2	7	22		
33			Synedra acus	60	40	120	20		
34			Synedra ulna		20				
35			Synedra spp.	80	40	40			
36			Thalassiosiraceae-5	716	1430	1250	896		
37			Thalassiosiraceae-10	460	220	460	700		
38			Thalassiosiraceae-25	380	440	740	520		
39	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	40		60		
40			Trachelomonas spp.	20			40		
41	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	320	+	80	+		
42			Ankistrodesmus gracilis				240		
43			Chlorogonium spp.	40	+	40	40		
44			Chodatella sp.				20		
45			Closterium spp.	+		+	+		
46			Crucigenia crucifera		160				
47			Dictyosphaerium sp.	760					
48			Elakatothrix sp.			40			
49			Endorina spp.			+	+		
50			Golenkinia radiata	300	80	40	20		
51			Gonium pectorale		+				
52			Micractinium spp.	560		480	320		
53			Monoraphidium spp.	60	140	140	80		
54			Mougeotia ornata	+	+		+		
55			Pediastrum asymmetricum	+	+				
56			Pediastrum duplex	+	+	320			
57			Pediastrum simplex	+	+	320	+		
58			Pediastrum tetras	+	+				
59			Polyedriopsis spinulosa		20				
60			Scenedesmus spp.	600	440	640	560		
61			Schroederia spp.	160	80				
62			Staurastrum sp.			+			
63			Tetraedron spp.	20	20	40	20		
64			Tetrastrum staurogeniaeforme			160	80		
65			Treubaria spp.		20	20	20		
66			CHLOROPHYCEAE	180	400	640	720		
67	節足動物	甲殻	CRUSTACEA	1					
68	輪形動物	輪虫	Asplanchna herricki				1		
69			Brachionus spp.	1		1			
70			Filinia sp.	2					
71			Keratella spp.		2		1		
72			Polyarthra spp.	5	3	1	3		
73			Trichoecercidae	1	1	1	1		
74	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	+			8		
75			Tintinnopsis sp.			1			
76	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	CHLIOPHORA	40	20	40	40		
77	不明プランクトン		LOBOSEA				2		
78			微小鞭毛藻 (5 μm以下)	4840	15400	13800	12900		
79			鞭毛藻	1800	880	1000	1060		

採取地		阿 宗 橋		上水道取水口下		一 本 松 下		北印旛沼中央	
採取年月日		H 19. 9. 18		H 19. 9. 18		H 19. 9. 18		H 19. 9. 18	
総数		41127		52719		70621		71134	
種類組成	藍藻	21440		19360		28680		41800	
	クリプト藻	420		140		460		260	
	滴鞭毛藻	0		41		0		60	
	黄金色藻	20		0		20		0	
	珪藻	9538		15472		23657		12778	
	ユーグレナ藻	20		40		0		100	
	緑藻	3000		1360		2960		2120	
その他の植物性動物性		6640		16280		14800		13960	
検査条件		固定条件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分離条件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。					
		検鏡条件		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパレートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検鏡者所属氏名		(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久					
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパレートを作成して珪藻類の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻類 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻類 Aphanizomenon 属と藍藻類 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻類 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻類 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻類 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

印旛沼

採取地		阿 奈 橋		上水道取水口下		一 本 松 下		北印旛沼中央	
採取年 月 日		H 19.10.15		H 19.10.15		H 19.10.15		H 19.10.15	
採取時 刻		9:35		10:15		10:55		11:51	
全 水 深 (m)		1.86		1.65		1.55		1.55	
採 取 水 深 (m)		0.20		0.20		0.20		0.20	
採 取 水 量 (ml)		100		100		100		100	
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (藍藻トリコーム)	+	(220)	(120)	(260)		
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	+	(20)	+	(180)		
3			Aphanizomenon spp.	+	(140)	(20)	(80)		
4			Aphanocapsa spp.		(60)				
5			Chroococcus sp.		40				
6			Lyngbya spp.		(20)	(20)		(240)	
7			Merismopedia spp.		+	+	(20)		
8			Microcystis aeruginosa		+	41600	27200	12600	
9			Microcystis viridis		+	+	+	+	
10			Microcystis wesenbergii		+	+	+	+	
11			Oscillatoria spp.		+	60	(60)	(140)	
12			Phormidium spp.		(1560)	(5640)	(5440)	(32900)	
13			CYANOPHYCEAE (トリコーム)		(40)	(20)			
14			CYANOPHYCEAE (コロニー)		+	(40)	(100)	(380)	
15			クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	380	140	200	160
16	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae				20		
17	不等毛植物	珪藻	Mallomonas spp.	40	40	20	20		
18			Attheya zachariasi		20	20	20		
19			Aulacoseira ambigua	11000	6220	8860	5320		
20			Aulacoseira distans	700	120	400	140		
21			Aulacoseira granulata	13000	17800	12300	5220		
22			Cymatopleura solea				1		
23			Nitzschia acicularis	80	60	140	80		
24			Nitzschia spp.	340	680	580	660		
25			Skeletonema potamos		160	160			
26			Surirella spp.		5	10	15		
27			Synedra acus	60	100	80			
28			Synedra ulna		20				
29			Synedra spp.	20	40	40	40		
30			Thalassiosiraceae-5	+	896	1250	1070		
31			Thalassiosiraceae-10	1020	420	600	140		
32			Thalassiosiraceae-25	200	260	460	240		
33	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	20		20	60		
34			Phacus spp.	20	20	60	80		
35			Trachelomonas spp.		20	40			
36	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	480			960		
37			Ankistrodesmus falcatus		100				
38			Chlorogonium spp.			80			
39			Closterium spp.				+		
40			Coelastrum spp.	+			160		
41			Cosmarium sp.		+				
42			Dichotomoecoccus sp.		320				
43			Golenkinia radiata		240	60	120	20	
44			Micractinium spp.	160	400	320	160		
45			Monoraphidium spp.	100	280	300	140		
46			Mougeotia ornata		520	+	360		
47			Oocystis spp.	120	80				
48			Pandorina borum	1120					
49			Pediastrum duplex	+	+	+	+		
50			Pediastrum simplex	+	+	+	+		
51			Polyedriopsis spinulosa				20		
52			Quadricoccus sp.			80			
53			Scenedesmus spp.	600	280	560	80		
54			Schroederia spp.	20	120	80			
55			Staurastrum spp.		+	+	+		
56			Tetrastrum staurigeniaeforme	80		80	80		
57			Treubaria sp.				40		
58			CHLOROPHYCEAE	640	300	180	620		
59	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.		1				
60			Keratella sp.		1				
61			Polarthra spp.	2	1	1	1		
62			Trichoercidae	1	2	2	5		
63	織毛虫	多膜口	Eurotatoria	1					
64			Tintinnidium spp.	1	1	2	3		
65			Tintinnopsis sp.				1		
66			CHLOROPHYCEAE	20	4	100	80		
67	肉質鞭毛虫	葉状鞭毛虫	LOBOSIA	2	1				
68	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	5730	10600	6090	6980		
69			鞭毛藻	1000	560	700	300		

採取地		阿 奈 橋		上水道取水口下		一 本 松 下		北印旛沼中央	
採取年 月 日		H 19.10.15		H 19.10.15		H 19.10.15		H 19.10.15	
総 数			39215	88149	66876	70056			
種類組成	藍藻	1660	47820	32960	46780				
	クリプト藻	380	140	200	160				
	渦鞭毛藻	0	0	0	20				
	珪藻	40	0	0	0				
	ユーグレナ藻	26460	26801	24900	12946				
	緑藻	40	40	120	140				
	その他の植物性動物	3880	2140	1800	2640				
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理							
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検体試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。							
	検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検体試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。							
	検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久							
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特微的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm) で区別して各々計数した。 藍藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日		H 19.10.22	H 19.10.22	H 19.10.22	H 19.10.22				
採取時刻		11:40	11:16	10:57	10:02				
全水深 (m)		1.78	1.42	1.42	1.48				
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20				
採水量 (ml)		100	100	100	100				
No	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+	(20)	(60)	(420)		
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	+	(100)	(60)	(480)		
3			Aphanizomenon spp.	(20)	+	(80)	(100)		
4			Aphanocapsa sp.				(20)		
5			Arthrospira maxima	+					
6			Lyngbya spp.		(40)		(300)		
7			Merismopedia spp.		(20)	(20)			
8			Microcystis aeruginosa	+	25300	23800	4010		
9			Microcystis viridis		+	+	+		
10			Microcystis wesenbergii		+	+	+		
11			Oscillatoria spp.	+	(300)	(180)	(20)		
12			Phormidium spp.	(460)	(2380)	(2940)	(29700)		
13			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(60)	(20)		(20)		
14			CYANOPHYCEAE (コロニー)		(80)	(160)	(540)		
15	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	180	320	760	100		
16	不等毛植物	珪金色藻	Mallomonas spp.	40					
17			珪藻	Attheya zachariasii	40				
18			Aulacoseira ambigua	4240	1920	1940	3720		
19			Aulacoseira distans	780	40		160		
20			Aulacoseira granulata	11100	7560	8720	1600		
21			Grosigma sp.	1					
22			Navicula spp.		40	20			
23			Nitzschia acicularis	40	160	60	180		
24			Nitzschia spp.	340	280	520	520		
25			Skeletonema potamos	40	13800	120	40		
26			Surirella spp.		1	1			
27			Synedra acus		80	+	80		
28			Synedra spp.	40		80	120		
29			Thalassiosiraceae-5	1250	1790	3760	2330		
30	Thalassiosiraceae-10	1840	5550	540	5730				
31	Thalassiosiraceae-25	620	300	160	100				
32	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	+					
33	緑色植物	緑藻	Phacus spp.		20	20			
34			Actinastrum hantzschii	160	+	1120	1440		
35			Ankistrodesmus falcatus				80		
36			Ankistrodesmus gracilis				160		
37			Chlorogonium spp.		60				
38			Closterium spp.	1	+	+			
39			Coelastrum sp.	320					
40			Dichotomococcus sp.	440					
41			Dictyonphaerium sp.	320					
42			Didymogenes anomala				80		
43			Elakathrix sp.			40			
44			Eudorina elegans		320				
45			Eudorina spp.	1440		+			
46			Golenkinia radiata	100	20	100	100		
47			Micractinium spp.	+	280	160			
48			Monoraphidium spp.	60	440	180	180		
49			Mougeotia ornata		+		740		
50			Pediastrum asymmetricum			160	320		
51			Pediastrum duplex	+		320	+		
52			Pediastrum simplex		+	+	320		
53			Scenedesmus spp.	320	440	640	400		
54			Schroederia spp.	60	20	60			
55			Staurastrum spp.				60		
56			Tetraedron spp.	60		20			
57			Tetrastrum elegans	80					
58			Tetrastrum stauronemaeforme	80	160				
59			Treuberia sp.				20		
60			CHLOROPHYCEAE	40	220	2000	600		
61			輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		1	1	
62					Filinia sp.			1	
63					Keratella spp.		2	1	1
64					Polyarthra spp.	1	1	2	
65					Trichocercidae		3	1	6
66					繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	+	5
67	肉質鞭毛虫	葉状根尾虫	CHLOROPHYCEAE	40	20	100			
68	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	鞭毛藻	4300	19900	9490			
70				760	1920	1440			

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19.10.22	H 19.10.22	H 19.10.22	H 19.10.22
種類組成		数			
総数		29673	83914	59845	63322
藍藻		540	28260	27300	35610
クリプト藻		180	320	760	100
珪金色藻		0	0	0	0
珪藻		40	0	0	0
ユーグレナ藻		20331	31521	15921	14580
緑藻		0	0	20	20
その他の植物性動物性		3481	1960	4800	4500
固定条件		5060	21820	10930	8480
分離条件		41	33	114	32
検鏡条件		定量試料：グレルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
検鏡者所属氏名		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。 定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパレートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。 (財) 千葉環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパレートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 ・定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単鎖細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結計の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

印旛沼

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央			
採取年月日		H 19.11. 1	H 19.11. 1	H 19.11. 1	H 19.11. 1			
採取時刻		9:04	9:40	10:16	11:25			
全水 深 (m)		1.88	1.55	1.53	1.54			
採取水 深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20			
採 取 水 量 (ml)		100	100	100	100			
No.	門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+	+	(20)	(100)	
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	+	+	(40)	(100)	
3			Aphanizomenon spp.	+	+	+	(20)	
4			Arthrospira maxima	+				
5			Merismopedia sp.				(20)	
6			Microcystis aeruginosa	+	1300	1300	7420	
7			Microcystis wesenbergii	+	+	+	+	
8			Oscillatoria spp.				(30)	
9			Phormidium spp.	(40)	(20)	(360)	(1920)	
10			CYANOPHYCEAE (コロニー)	(20)	(20)	(20)	(160)	
11	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	440	340	100	440	
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella				1	
13			DINOPHYCEAE		20			
14	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.		160			
15			Mallomonas spp.		40			
16			珪藻	Attheva zachariasii		20		
17			Aulacoseira ambigua	3540	4360	3120	3180	
18			Aulacoseira distans	160	40		660	
19			Aulacoseira granulata	8980	9780	8720	10200	
20			Aulacoseira italica				280	
21			Navicula spp.		40			
22			Nitzschia acicularis	40	40	20	140	
23			Nitzschia spp.	140	320	160	300	
24			Skeletonema potamos	2380	5260	2500	1240	
25			Surirella spp.		4	1	1	
26			Synedra acus	+	+	20	40	
27			Synedra ulna	+				
28			Synedra spp.			60	20	
29			Thalassiosiraceae-5		1610	+	2320	
30			Thalassiosiraceae-10	1640	2340	1080	4400	
31			Thalassiosiraceae-25	400	440	300	380	
32			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	40	20
33			Trachelomonas sp.			+		
34	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	800	160			
35			Ankistrodesmus gracilis			140	600	
36			Chlorogonium spp.				60	
37			Coelastrum spp.		+	320		
38			Cryptogamium crucifera	+				
39			Eudorina sp.				+	
40			Galenkinia radiata	40		60	80	
41			Micractinium spp.	720	320	80	720	
42			Monoraphidium spp.		60	140	280	
43			Mougeotia ornata	260	+	+	260	
44			Pandorina morum				+	
45			Pediastrum duplex	+	+	800	320	
46			Pediastrum simplex		+		160	
47			Quadricoccus sp.			80		
48			Scenedesmus spp.	480	480	200	1160	
49			Schroederia spp.	40	20	60	20	
50			Staurastrum sp.	+				
51			Tetraedron spp.	40	+			
52			Treubaria sp.				20	
53			CHLOROPHYCEAE	120	260	600		
54	節足動物	甲殻	CRUSTACEA			1		
55	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.			1		
56			Keratella spp.	1		6		
57			Trichocercidae	2		1		
58	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	3	6	6	5	
59			Tintinnopsis spp.	3				
60			—	CTIOPHORA	100	20		40
61	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA		1			
62	不明	プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	5910	7880	5730	6980	
63			鞭毛藻	620	960	600	1060	

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一 本 松 下	北印旛沼中央
採取年月日		H 19.11. 1	H 19.11. 1	H 19.11. 1	H 19.11. 1
種 類 組 成		26919	36101	26298	45785
藍藻		60	1340	1740	9780
クリプト藻		440	340	100	440
渦鞭毛藻		0	20	0	1
黄金色藻		0	200	0	0
珪藻		17280	24254	15981	23171
ユーグレナ藻		0	40	0	20
緑藻		2500	1040	2140	4280
その他の植物性		6530	8840	6330	8040
動物性		109	27	7	53
検 査 条 件		固定条件 定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理 分離条件 定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160×g）により濃縮した。 検鏡条件 定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。 検鏡者所属氏名 (財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備 考		・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、1.0 μm、2.5 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結節の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。			

印旛沼

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日		H 19.11.15	H 19.11.15	H 19.11.15	H 19.11.15				
採取時刻		11:37	11:08	10:53	10:13				
全水深 (m)		1.75	1.52	1.53	1.56				
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20				
採水量 (ml)		100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+	(80)	(60)			
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	+	(40)	(60)	(40)		
3			Aphanizomenon spp.		(20)	(20)	+		
4			Microcystis aeruginosa		+	+	+		
5			Microcystis wesenbergii		+	+	+		
6			Oscillatoria spp.		+	+	+		
7			Phormidium spp.	(20)	(100)	(180)	(500)		
8			Raphidiopsis curvata				+		
9			CYANOPHYCEAE (トリコーム)				(20)		
10			CYANOPHYCEAE (コロニー)		(100)	(60)	(120)		
11	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	280	280	120	1860		
12	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	DINOPHYCEAE	+					
13	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	40			40		
14	珪藻	珪藻	Attheya zachariasii				20		
15			Aulacoseira ambigua	2900	2320	2100		2560	
16			Aulacoseira distans	300				80	240
17			Aulacoseira granulata	1320	3640	7240		10200	
18			Aulacoseira italica	940					
19			Aulacoseira spp.	960				80	
20			Nitzschia acicularis				60	40	60
21			Nitzschia spp.	160	780	760		500	
22			Skeletonema potamos	160	1200	400			
23			Synedra acus	+	20	20		60	
24			Synedra ulna	+					
25			Synedra spp.	40	20	20		80	
26			Thalassiosiraceae-5	+	2690	2150		+	
27			Thalassiosiraceae-10	1060	3040	5550		7520	
28			Thalassiosiraceae-25	300	440	280		440	
29			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Phacus spp.	20	20		20
30					Trachelomonas spp.	20	20		20
31	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	240	160		180	160	
32			Ankistrodesmus falcatus	160					
33			Ankistrodesmus gracilis					160	160
34			Chlorogonium sp.			20			
35			Closterium sp.					+	
36			Coelastrum spp.			+		+	
37			Dictyosphaerium sp.					640	
38			Eudorina sp.			+			
39			Golenkinia radiata	40	60			60	80
40			Klebsormidium sp.					+	
41			Micractinium spp.	840	560			1120	2240
42			Monoraphidium spp.	120	160			200	380
43			Mougeotia ornata					+	80
44			Pandorina morum			+			
45			Pediastrum duplex					+	+
46			Scenedesmus spp.	520	560			400	520
47			Schroederia spp.			40		40	20
48	Staurastrum sp.					+			
49	Tetrastrum staurigeniaeforme			80					
50	CHLOROPHYCEAE	20	340	40		60			
51	節足動物	甲殻	Bosminidae				1		
52	輪形動物	輪虫	Keratella spp.				2		
53			Polarthra sp.				2		
54	織毛虫	多膜口	EUROTATOREA	1					
55			Tintinnidium spp.				2		
56			CLLIOPHORA	40	20		20		
57	不明	プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	3760	13600		6630	9670	
58			鞭毛藻	440	1500		420	1620	

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央	
採取年月日		H 19.11.15	H 19.11.15	H 19.11.15	H 19.11.15	
種類組成		総数	14681	31955	28470	39955
		藍藻	20	260	420	720
		クリプト藻	280	280	120	1860
		渦鞭毛藻	0	0	0	0
		黄金色藻	40	0	0	40
		珪藻	8140	14290	18660	21660
		ユーグレナ藻	20	20	20	20
		緑藻	1940	1980	2200	4340
		その他の植物性動物	4200	15100	7050	11290
			41	25	0	25
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理			
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。			
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備 考						
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻網 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻網 Aphanizomenon 属と藍藻網 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特異的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻網 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻網 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻網 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 						

採取地		阿 奈 橋		上水道取水口下		一本松下		北印旛沼中央			
採取年月日		H 19.12. 3		H 19.12. 3		H 19.12. 3		H 19.12. 3			
採取時刻		9:26		9:53		10:15		10:54			
全水深 (m)		1.55		1.41		1.40		1.41			
採取水深 (m)		0.20		0.20		0.20		0.20			
採水量 (ml)		100		100		100		100			
No.	門	綱	出現種名								
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)								
2			Anabaena (螺旋トリコーム)								
3			Aphanizomenon spp.								
4			Merismopedia sp.								
5			Microcystis aeruginosa								
6			Oscillatoria spp.								
7			Phormidium spp.								
8	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.								
9	不等毛植物	黄金色藻	Aulacoseira spp.								
10			Aulacoseira ambigua								
11			Aulacoseira distans								
12			Aulacoseira granulata								
13			Aulacoseira spp.								
14			Navicula sp.								
15			Nitzschia acicularis								
16			Nitzschia spp.								
17			Skeletonema potamos								
18			Surirella sp.								
19			Smedra acus								
20			Smedra spp.								
21			Thalassiosiraceae-5								
22			Thalassiosiraceae-10								
23			Thalassiosiraceae-25								
24			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.						
25			緑色植物	緑藻	Ankistrodesmus falcatus						
26	Closterium sp.										
27	Coelastrum sp.										
28	Golenkinia radiata										
29	Klebsoridium sp.										
30	Microactinium spp.										
31	Monoraphidium spp.										
32	Mougeotia ornata										
33	Pediastrum duplex										
34	Pediastrum simplex										
35	Scenedesmus spp.										
36	Schroederia sp.										
37	Tetraedron sp.										
38	Tetrastrum staurogeniaeforme										
39	Trebleria sp.										
40	CHLOROPHYCEAE										
41	節足動物	甲殻			CRUSTACEA						
42	輪形動物	輪虫			Brachionus sp.						
43					Keratella spp.						
44	繊毛虫	多膜口	Polyarthra spp.								
45			Tintinnidium spp.								
46			Tintinnopsis spp.								
47	不明プラントトン	-	CHLIPHORA								
48			微小繊毛藻 (5 μm以下)								
49			繊毛藻								
総数			14872	29596	12173	12832					
種類組成			藍藻	40	20	40	20				
			クリプト藻	200	300	260	520				
			黄金色藻	0	0	0	0				
			ユーグレナ藻	20	0	0	0				
			緑藻	9390	15150	5851	3940				
			ユーグレナ藻	20	0	0	0				
			緑藻	820	840	820	780				
			その他の植物性動物性	4340	13260	5180	7560				
			動物性	42	26	22	12				
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理							
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。							
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。							
			検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久							
備 考											
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結計の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 											

採取地		阿 宗 橋		上水道取水口下		一本松下		北印旛沼中央			
採取年月日		H 19.12.17		H 19.12.17		H 19.12.17		H 19.12.17			
採取時刻		10:56		10:32		10:18		9:40			
全水深 (m)		1.59		1.45		1.45		1.46			
採取水深 (m)		0.20		0.20		0.20		0.20			
採水量 (ml)		100		100		100		100			
No.	門	綱	出現種名								
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (藍藻トリコーム)								
2			Anabaena (螺旋トリコーム)								
3			Aphanizomenon spp.								
4			Microcystis aeruginosa								
5			Microcystis wesenbergii								
6			Oscillatoria spp.								
7			Phormidium sp.								
8	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.								
9	不等毛植物	黄金色藻	Dinorvion spp.								
10			Mallomonas spp.								
11			珪藻	Aulacoseira ambigua							
12				Aulacoseira distans							
13				Aulacoseira granulata							
14				Nitzschia acicularis							
15				Nitzschia spp.							
16				Skeletonema potamos							
17				Surirella sp.							
18			Synedra acus								
19			Synedra sp.								
20			Thalassiosiraceae-5								
21			Thalassiosiraceae-10								
22			Thalassiosiraceae-25								
23			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas sp.						
24	緑色植物	緑藻	Closterium spp.								
25			Dictyosphaerium sp.								
26			Eudorina elegans								
27			Golenkinia radiata								
28			Mlebsornidium sp.								
29			Microactinium spp.								
30			Monoraphidium spp.								
31			Scenedesmus spp.								
32			Staurastrum sp.								
33			CHLOROPHYCEAE								
34			節足動物	甲殻	Bosminidae						
35			輪形動物	輪虫	Keratella spp.						
36			織毛虫	多膜口	Polvarthra spp.						
37	Tintinnidium spp.										
38	Tintinnopsis spp.										
39	CLIPHORA										
40	不明プランクトン	-	微小鞭毛藻 (5 μm以下)								
41			鞭毛藻								
総計			40433	73674	104033	56463					
種類組成			数								
			20	0	0	0					
			140	260	400	920					
			0	0	0	0					
			60	20	0	0					
			32860	67400	99981	41050					
			0	0	0	0					
			1860	300	360	260					
			5490	5690	3260	14180					
			3	4	32	33					
検査条件			固定条件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理						
			分離条件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。						
			検鏡条件		定量試料：専用計数盤 (1.0ml及び0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100～400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパレートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。						
			検鏡者所属氏名		(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久						
備 考											
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパレートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特微的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞殻構造や連結節の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 											

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		H 20. 1.10	H 20. 1.10	H 20. 1.10	H 20. 1.10
採取時刻		9:23	10:10	10:36	11:25
全水深 (m)		2.16	1.50	1.46	1.48
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100	100	100
No.	門	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (藍藻トリコム)		
2			Aphanizomenon spp.		
3	クリプト植物	クリプト藻	160	280	640
4	不等毛植物	黄金色藻	Cryptomonas spp.		
5			Dinobryon sp.		
6			Mallomonas sp.		
7		珪藻	Asterionella formosa		
8			200	240	680
9			Aulacoseira distans		
10			180	80	40
11			100	240	320
12			100	320	320
13			640	340	160
14			20	20	240
15			80		40
16			20	180	20
17			20	20	40
18			1250	36900	168000
19			21500	10600	920
20			14300	7260	1280
21	緑色植物	緑藻	Thalassiosiraceae-5		
22			Thalassiosiraceae-10		
23			Thalassiosiraceae-25		
24			160		
25			Dietiosphaerium sp.		
26			Endorina sp.		
27			Klebsormidium sp.		
28			800	720	480
29			120	20	40
30			240		160
31			Staurastrum sp.		
32	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		
33			1	1	
34			Filinia sp.		
35			Keratella spp.		
36			Polyarthra sp.		
37			EUBOTATORIA		
38	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.		
39			2	9	11
40			1	4	1
41			TINTINNOPSIS spp.		
42			CLTIOPHORA		
43			120	80	20
44	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	12900	9490	12900
45			300	380	800
46			鞭毛藻		
47			53215	67097	186650
総数					192005
種類組成		数			
		藍藻	0	0	0
		クリプト藻	160	280	640
		渦鞭毛藻	0	0	0
		黄金色藻	0	0	0
		珪藻	38390	56120	171760
		ユーグレナ藻	0	0	0
		緑藻	1320	740	520
		その他の植物性動物	13200	9870	13700
			125	87	30
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、個体数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		H 20. 1. 21	H 20. 1. 21	H 20. 1. 21	H 20. 1. 21
採取時刻		9:25	9:54	10:10	10:44
全水深 (m)		1.54	1.40	1.40	1.40
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100	100	100
No.	門	綱	出現種名		
1	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas sp.	340	460
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	DINOPHYCEAE	+	780
3	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.		20
4		珪藻	Asterionella formosa		160
5			Aulacoseira ambigua	140	280
6			Aulacoseira distans		40
7			Aulacoseira granulata		60
8			Aulacoseira spp.	420	40
9			Cymatopleura solea		1
10			Nitzschia acicularis	980	160
11			Nitzschia sp.	80	20
12			Skeletonema potamos	80	
13			Surirella sp.		1
14			Synedra acus	100	20
15			Synedra spp.	20	20
16			Thalassiosiraceae-5	716	23500
17			Thalassiosiraceae-10	36000	3440
18			Thalassiosiraceae-25	23300	1660
19	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euklema sp.	+	600
20	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas sp.	20	
21			Dictyonhaerium sp.	+	
22			Eudorina elegans	+	
23			Micractinium spp.	120	+
24			Monoraphidium spp.	40	60
25			Scenedesmus spp.	280	80
26	輪形動物	輪虫	CHLOROPHYCEAE	20	
27			Brachionus sp.	1	
28			Filinia spp.	2	1
29			Keratella spp.	3	1
30			Polyarthra sp.	+	
31	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	2	8
32			Tintinnopsis spp.	4	8
33			CLTIOPHORA	40	40
34	不明	プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	8600	11300
35			鞭毛藻	480	620
総数			71788	41698	58408
種類組成					
藍藻			0	0	0
クリプト藻			340	460	780
渦鞭毛藻			0	0	0
黄金色藻			0	0	20
珪藻			61836	29120	41880
ユーグレナ藻			0	0	0
緑藻			480	140	0
その他の植物性動物			9080	11920	15720
動物性			52	58	8
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		H 20. 2. 7	H 20. 2. 7	H 20. 2. 7	H 20. 2. 7
採取時刻		9:40	10:07	10:37	11:36
全水深 (m)		1.74	1.44	1.36	1.45
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100	100	100
No.	門	出現種名			
1	藍色植物	Aphanizomenon sp.			+
2		Phormidium sp.	+		
3	クリプト植物	Cryptomonas spp.	340	280	380
4	渦鞭毛植物	Gymnodiniaceae		+	
5		DINOPHYCEAE		80	
6	不等毛植物	黄金色藻	460		+
7		Asterionella formosa			320
8		Aulacoseira ambigua	240	360	+
9		Aulacoseira distans	240	180	40
10		Aulacoseira granulata	100	160	+
11		Aulacoseira spp.	280		80
12		Nitzschia acicularis	820	1000	220
13		Nitzschia spp.	900	280	20
14		Surirella sp.			1
15		Synedra acus	20	140	+
16		Synedra ulna	+		40
17		Synedra spp.	160	60	20
18		Thalassiosiraceae-5			26300
19		Thalassiosiraceae-10	8060	31700	8000
20		Thalassiosiraceae-25	2360	11500	1620
21	緑色植物	緑藻			+
22		Closterium sp.		560	800
23		Micractinium spp.		20	20
24		Monoraphidium spp.			+
25		Pediastrum duplex			+
26		Scenedesmus spp.			+
27		Schroederia sp.			+
28		CHLOROPHYCEAE	180	80	
29	輪形動物	輪虫			1
30		Pilinella spp.			2
31		Keratella spp.		1	
32		Polyarthra sp.			1
33	繊毛虫	多膜口			15
34		Tintinnidium spp.			7
35		Tintinnopsis spp.			7
36		CLTIOPHORA	120	180	200
37	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	6980	7700	6450
38		鞭毛藻	1720	600	400
総数			23560	55121	45455
種類組成					120115
		藍藻	0	0	0
		クリプト藻	340	280	380
		渦鞭毛藻	0	80	0
		黄金色藻	460	0	0
		珪藻	13180	45380	37100
		ダイオウ藻	0	0	0
		緑藻	760	900	900
		その他の植物性動物性	8700	8300	6850
		動物性	120	181	225
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一旦放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財)千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wessenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 宗 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央
採取年月日		H 20. 2. 18	H 20. 2. 18	H 20. 2. 18	H 20. 2. 18
採取時刻		9:20	9:43	10:00	10:34
全水深 (m)		1.67	1.46	1.48	1.52
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100	100	100
No.	門	出現種名			
1	藍色植物	藍藻			+
2		Aphanizomenon spp.			+
		Phormidium sp.			(20)
3	クリプト植物	クリプト藻	120	100	160
		Cryptomonas spp.			120
4	不等毛植物	珪藻		120	580
		Asterionella formosa			220
5		Aulacoseira ambigua	200	240	
6		Aulacoseira distans	40		120
7		Aulacoseira granulata	+		180
8		Aulacoseira spp.	260	+	
9		Cymatopleura solea			+
10		Navicula sp.	+		
11		Nitzschia acicularis	860	2580	2720
12		Nitzschia spp.	1560	160	80
13		Skeletonema potamos			40
14		Surirella sp.		1	
15		Synedra acus	20	220	200
16		Synedra ulna			+
17		Synedra spp.	300	140	180
18		Thalassiosiraceae-5	716	896	1790
19		Thalassiosiraceae-10	36500	49400	32900
20		Thalassiosiraceae-25	11100	8780	3660
21	緑色植物	緑藻		60	
		Chlamydomonas spp.			+
22		Closterium spp.		1	
23		Eudorina sp.			+
24		Micractinium spp.	80	720	320
25		Monoraphidium spp.	20	40	60
26		Scenedesmus sp.			80
27		CHLOROPHYCEAE	120		40
28	輪形動物	輪虫		1	
		Flintia sp.			3
29		Keratella spp.	1		
30		Polyarthra sp.			
31	繊毛虫	多膜口	1	8	17
		Tintinnidium spp.			4
32		Tintinnopsis spp.			
33		—	160	100	80
		CLTIOPHORA			60
34	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	10600	10600	9130
35		鞭毛藻	940	320	860
36		動物性			+
総		数	63599	74487	52561
種類組成		藍藻	0	0	0
		クリプト藻	120	100	160
		珪藻	0	0	0
		緑藻	0	0	0
		輪形動物	51356	62337	41810
		繊毛藻	0	0	0
		緑	220	821	500
		その他の植物性	11540	10920	9990
		動物性	163	109	101
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理		
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離 (1160 × g) により濃縮した。		
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤 (1.0 ml 及び 0.5 ml) に検鏡試料を注入して一昼夜 放置後、倒立型顕微鏡 (100 ~ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備 考					
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻網の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ: 5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

採取地		阿 宗 橋		上水道取水口下		一本松下		北印旛沼中央	
採取年月日		H 20. 3. 13		H 20. 3. 13		H 20. 3. 13		H 20. 3. 13	
採取時刻		11:28		11:04		10:47		10:00	
全水深 (m)		1.45		1.10		1.05		0.95	
採取水深 (m)		0.20		0.20		0.20		0.20	
採水量 (ml)		100		100		100		100	
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.			+	(40)		(140)
2			Phormidium spp.				(20)		(20)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	80	320	620	620	520	520
4	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.				100		20
5		珪藻	Asterionella formosa			960	1360		1380
6			Aulacoseira ambigua		+	2320	2480		340
7			Aulacoseira distans	40		220	380		220
8			Aulacoseira granulata			660	400		160
9			Aulacoseira spp.	160		80	400		480
10			Cymatopleura solea				2		2
11			Nitzschia acicularis	180		680	700		1720
12			Nitzschia spp.	20		100	240		240
13			Skeletonema potamos			40	200		200
14			Synedra acus	20		400	640		340
15			Synedra ulna		+	20			
16			Synedra spp.			640	620		1220
17			Thalassiosiraceae-5		+	3220	8420		2150
18			Thalassiosiraceae-10	55500		65700	49600		71800
19			Thalassiosiraceae-25	1880		2880	3140		1620
20	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.				20		20
21			Phacus sp.			20			20
22	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii						480
23			Chlorogonium spp.						100
24			Closterium spp.			+	+		
25			Coelastrum sp.			320			
26			Dictyosphaerium spp.	760			560		
27			Elakotrix sp.				160		
28			Eudorina sp.		+				
29			Klebsoridium spp.				+		+
30			Microactinium spp.	1040		560	1140		480
31			Monoraphidium spp.			60	40		640
32			Pandorina morum				+		
33			Pediastrum duplex				+		
34			Scenedesmus spp.	80		+	680		280
35			Staurastrum sp.						+
36			CHLOROPHYCEAE						80
37	輪形動物	輪虫	Filinia spp.			1			1
38			Keratella spp.				1		1
39	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.			4	7		20
40			CHLIPHORA			20	120		40
41	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	8600	20200		26100		21000
42			鞭毛藻	280	820		1060		1800
総数			68640	100265		99230			107322
種類組成		数							
		藍藻	0	20	40	160			
		クリプト藻	80	320	620	520			
		渦鞭毛藻	0	0	0	0			
		黄金色藻	0	0	100	20			
		珪藻	57800	77920	68582	81670			
		ユーグレナ藻	0	20	20	20			
		緑藻	1880	940	2580	2060			
		その他の植物性動物性	8880	21020	27160	22800			
			0	25	128	72			
検査条件		固定条件		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理					
		分離条件		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を速心分離（1160 × g）により濃縮した。					
		検鏡条件		定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
		検鏡者所属氏名		(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久					
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特微的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものはすべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属, Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm, 1.0 μm, 2.5 μm）で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									

採取地		阿 奈 橋	上水道取水口下	一本松下	北印旛沼中央				
採取年月日		H 20. 3. 19	H 20. 3. 19	H 20. 3. 19	H 20. 3. 19				
採取時刻		11:30	11:06	10:48	10:08				
全水深 (m)		1.25	1.21	1.18	1.20				
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20	0.20				
採水量 (ml)		100	100	100	100				
No.	門	綱	出現種名						
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)		+				
2			Aphanizomenon spp.	+	(60)	(380)			
3			Microcystis aeruginosa		+				
4			Phormidium spp.	(20)	(20)	(20)	(340)		
5			CYANOPHYCEAE (コロニー)			(20)			
6	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	760	540	800	760		
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	DINOPHYCEAE						
8	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	160	240	400	580		
9			Aulacoseira ambigua	920	3640	4560	2620		
10			Aulacoseira distans	40	80	100	360		
11			Aulacoseira granulata	560	2000	2120	2140		
12			Cymatopleura solea		1				
13			Nitzschia acicularis	140	500	580	1100		
14			Nitzschia spp.	60	180	240	280		
15			Skeletonema potamos	40		40			
16			Surirella sp.			1			
17			Synedra acus	40	260	500	800		
18			Synedra ulna		40	20			
19			Synedra spp.	80	180	760	2460		
20			Thalassiosiraceae-5	+	4480	7160	10000		
21			Thalassiosiraceae-10	31300	42600	40100	27200		
22			Thalassiosiraceae-25	4160	5540	2980	1420		
23			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Phacus spp.		20	20	
24			緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii				1360
25					Ankyra ancora				20
26					Chodatella sp.				20
27	Closterium spp.	+			+	+	+		
28	Dictyosphaerium sp.	80							
29	Endorina elegans	+							
30	Klebsormidium spp.						+		
31	Micractinium spp.	1280			1080	1560	400		
32	Monoraphidium spp.	60			80	80	1100		
33	Pediastrum duplex					+	+		
34	Scenedesmus spp.	320			80	320	360		
35	Staurastrum sp.						+		
36	Tetraedron sp.				20				
37							160		
38	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1	1				
39			Filinia spp.	1	2	1	1		
40			Keratella spp.			6	1		
41			Polarthra spp.		1	3			
42			EUROTATORIA	1					
43	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	4	4	3	2		
44			Tintinnopsis spp.	4	1	2			
45	不明プランクトン	-	CLLIOPHORA	120	100	80	60		
46			微小鞭毛藻 (5 μm以下)	9310	21500	27800	65000		
47			鞭毛藻	420	620	1100	2160		
総			49881	83790	91456	121104			
種類組成			藍藻	20	20	100	720		
			クリプト藻	760	540	800	760		
			渦鞭毛藻	0	0	0	0		
			珪藻	0	0	0	0		
			緑色藻	37500	59741	59561	48960		
			ユーグレナ藻	0	0	20	20		
			緑藻	1740	1260	1980	3400		
			その他の植物性動物	9730	22120	28900	67160		
			動物	131	109	95	64		
検査条件			固定条件	定基試料：グルタルアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理					
			分離条件	定基試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離 (1160×g) により濃縮した。					
			検鏡条件	定基試料：専用計数盤 (1.0ml 及び 0.5ml) に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡 (100~400倍) で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
			検鏡者所属氏名	(財) 千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久					
備 考									
<ul style="list-style-type: none"> 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 藍藻綱 Anabaena 属の種は、未定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の断面直径 (3サイズ：5 μm, 10 μm, 25 μm) で区別して各々計数した。 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 									